

導入した三菱重工業製の熱回収型
熱水ヒートポンプETW-S



高岳製作所

変圧器コイル乾燥炉に
ヒートポンプシステム

モノづくり現場

省エネ技術最前線

7

高岳製作所は2011年11月、生産本部にある小型変圧器の生産ラインに排熱回収型ヒートポンプを導入した。従来はボイラで蒸気を発生し、その熱でコイルを乾燥させ

ていた。ただ設備が老朽化していたうえ乾燥時間が長引くため、エネルギー効率が悪かった。正確な数値は未算定だが、ヒートポンプシステム導入で二酸化炭素(CO₂)の排出量は従来比35%、エネルギーコストは同40%削減された。

また、排熱回収型ヒートポンプで水を加熱。これによって130度Cの高圧水をコイル乾燥炉の熱源として使う。渡辺則之生産本部電力プラント製造部小型変圧器部副課長は「設備を止めない、品質トラブルを出さない、という意識は高まった」という。

「設備を止めない、品質トラブルを出さない、という意識は高まった」という。現在、同230台を生産できるようになった。

コスト抑制、生産力アップ

高岳製作所は2011年11月、生産本部にある小型変圧器の生産ラインに排熱回収型ヒートポンプを導入した。従来はボイラで蒸気を発生し、その熱でコイルを乾燥させ

ていた。ただ設備が老朽化していたうえ乾燥時間が長引くため、エネルギー効率が悪かった。正確な数値は未算定だが、ヒートポンプシステム導入で二酸化炭素(CO₂)の排出量は従来比35%、エネルギーコストは同40%削減された。

また、排熱回収型ヒートポンプで水を加熱。これによって130度Cの高圧水をコイル乾燥炉の熱源として使う。渡辺則之生産本部電力プラント製造部小型変圧器部副課長は「設備を止めない、品質トラブルを出さない、という意識は高まった」という。

概要
▽所在地 栃木県小山市中久喜1-4-40
▽主要生産品目 各種変圧器
▽最新の年間エネルギー使用量 未算出
▽年間CO₂排出量 未算出